

REFERENCE 4

**AUTOMATIC TELLER MACHINE PROVIDED WITH FUNCTION
ISSUING TRAVELER'S CHECK AND FOREIGN CURRENCY**

Patent Number: JP7065087
Publication date: 1995-03-10
Inventor(s): OKAMOTO RYUICHI; others: 01
Applicant(s): HITACHI LTD
Requested Patent: ☐ JP7065087
Application Number: JP19930212486 19930827
Priority Number(s):
IPC Classification: G06F19/00; G07D1/04; G07D9/00
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PURPOSE: To extremely suppress the remodelling of the conventional system and to automate the exchange of foreign currency by attaching the check/foreign currency issuing unit and the sign unit as a new unit.

CONSTITUTION: In purchasing the traveler's check, a control part 101 accepts the telegram permitting the paying from a host device and performs displaying the entry of the signature to a sign part 121 to an operation display/input part 110. A sign window 121a permits the user to make a signature. At the same time, the number of checks required for a foreign currency/traveler's check paying part 120 is counted. Then, when the signature is entered, the sign part 121 directs the printing of the transaction result to specifications printing part 108. When these processings are ended, the return of the transaction card is directed to a card 104. By displaying it on the operation display/input part 110, the user transaction card and the specifications are passed. Finally, the foreign currency/traveler's check paying part 120 is directed to pass a user the traveler's check from the paying port 120a and the transaction is ended.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

TOP

REFERENCE 7

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-65087

(43) 公開日 平成7年(1995)3月10日

(51) Int. Cl.⁴ 識別記号 序内整理番号 F 1 技術表示箇所

G 0 6 F 19/00

G 0 7 D 1/04

9/00

B

4 3 6 Z

G 0 6 F 15/ 30

H

A

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 5 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平5-212486

(22) 出願日 平成5年(1993)8月27日

(71) 出願人 000005106

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72) 発明者 岡本 隆一

愛知県尾張旭市晴丘町池上1番地 株式会社

日立製作所オフィスシステム事業部内

(72) 発明者 小関 武芳

愛知県尾張旭市晴丘町池上1番地 株式会社

日立製作所オフィスシステム事業部内

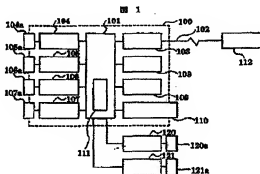
(74) 代理人 弁護士 小川 勝男

(54) 【発明の名称】 旅行小切手発行及び外貨発行機能をもった現金自動取引装置

(57) 【要約】

【目的】 金融機関における外貨両替業務の自動化に同じ、特に利用者が自身の操作によってオンラインで外貨もしくは旅行小切手を購入する自動機を構成すること。

【構成】 外国通貨を国内通貨に換算する換算手段を備えた制御部を持つ現金自動取引装置と、外貨・旅行小切手出金部とサイン部とから構成される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 上位装置にオンライン接続されて第1の国の通貨による預入・支払・照会・振込・振替等の取引を行う現金自動取引装置において、

該現金自動取引装置に上記第1の国以外の通貨金額で入力された取引金額を上記第1の国の通貨金額に換算する換算手段と、

該現金自動取引装置に更に接続されて外貨・旅行小切手を計数し必要な枚数の外貨もしくは旅行小切手を放出する外貨・旅行小切手出金ユニットと、

該現金自動取引装置に更に接続されて旅行小切手購入者の自筆署名を取得するサインユニットとを備えたことを特徴とする旅行小切手発行および外貨発行機能を備えた現金自動取引装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本装置は金融機関における窓口業務を自動化するものであり、特に外貨両替業務を利用者自らの操作で行う現金自動取引装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来の技術は特開4-39766号公報に示されるように、外国通貨で現金の入出金を行う場合には、外国通貨の入出金を行う入金機が上位装置に対して外国通貨額の取引要求を出し、上位装置側でこの取引金額を国内通貨に換算することによって該当口座に対する入出金処理を行っている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 前記従来の技術では金融機関で新しく外貨両替業務を自動化する場合、国内通貨ベースの取引処理を行っているホストコンピュータシステムに対して新たに外国通貨ベースの取引処理を追加したり、外国通貨専用の入金機を新設する必要がある。

【0004】 本発明の目的は、これらの新規設備追加や既存システムの改造を極力おさながら、外貨両替業務を自動化する現金自動取引装置を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 この目的を達成するために、通常の邦貨現金の預入・支払を行う現金自動取引装置に、外国通貨・旅行小切手を処理する新たなユニットとして、外貨出金部と旅行小切手発行部とからなる旅行小切手/外貨発行ユニットと、利用者の署名を取得/保存するサインユニットを付属させ、上位装置での該当取引口座に対する取引を全て国内通貨ベースで行うために、取引金額を国内通貨金額に換算する手段を現金自動取引装置内に設ける。

【0006】

【作用】 本発明は3つの要素、すなわち現金自動取引装置、外貨・旅行小切手発行ユニット、およびサインユニ

ットから構成されており、このうち現金自動取引装置は取引に必要な情報の入力、すなわち取引名選択、カード吸込動作、カード情報読取り、暗証番号入力・取引金額入力、そして為替レートに応じた外国通貨取引金額の国内通貨金額への換算処理を行った後、接続された上位装置との間で国内通貨金額による従来と同様のオンライン取引を行う。

【0007】 外貨・旅行小切手発行ユニットは、現金自動取引装置の行ったオンライン取引の結果に応じて、必要な外貨、もしくは旅行小切手を現金自動取引装置からの指示により発行する。

【0008】 最後のサインユニットは、利用者がサインを行うためのサイン意と、取得したサインを記録として保存する部分から構成され、現金自動取引装置からの指示により利用者が旅行小切手の購入に同意した旨の署名を取得する。

【0009】

【実施例】 図1は、本発明の一実施例の構成図を示している。

【0010】 図1 101から111までは現金自動取引装置100の各構成要素を示している。本発明による現金自動取引装置100の制御部101には回線制御部103、通信回線102を介して上位装置（ホストコンピュータ）112と接続されており、また現金自動取引装置100の制御部101には、吸込された磁気カード等を読み取る手段を備えたカード部104と取引に使用する磁気カード等の挿入、返却を行うカード吸入・返却部104a、邦貨紙幣の入出金を行う邦貨紙幣入出金部105と邦貨紙幣入出金部105a、邦貨貨幣入出金口である邦貨貨幣入出金部106と邦貨貨幣入出金口106a、選別の印字を行う選別印字部107と選別吸入・返却部107a、明細票の印字を行う明細票印字部108、ジャーナルを印字するジャーナル印字部、操作の表示や入力を行う操作表示・入力部110とが接続されている。また、本発明では現金自動取引装置100の制御部101には、外国通貨を国内通貨に換算する換算手段111を備えており、また制御部101にはさらに、外貨・旅行小切手出金ユニット120と外貨・旅行小切手出金口120a、サインユニット121と実際にサインを取得するサイン窓121aがそれぞれ接続されている。

【0011】 図2は、本発明による一実施例の外観図を示しており、現金自動取引装置100に外貨・旅行小切手出金ユニット120とサインユニット121が備え付けられている。120は外貨・旅行小切手出金ユニットであり、外貨・旅行小切手出金口120aは外貨・旅行小切手出金口120aがある。121はサインユニットであり、サイン記入を行わせるサイン窓121aが備え付けられている。

【0012】 図3は、本発明により実現される旅行小切

手購入取引業務の際の利用者操作と本発明による現金自動取引装置の動きを示すフロー図である。図中二重枠で示したものは装置の動作を表し、一重枠は利用者による操作を表わしている。

【0013】ここで本発明の実施例のひとつとして、旅行小切手を購入する際の動作と利用者の操作の流れを図1、図2、図3を併せて説明する。

【0014】まず、利用者により現金自動取引装置100の操作表示・入力部110に表示されたいくつかの取引の中から「旅行小切手購入」が選択されると(ステップ200)、現金自動取引装置100の制御部101はカード部104のカード吸入・返却口104aに取引カードの吸入を指示し、同時に操作表示・入力部110に対して取引カードを吸入させる旨を表示する。尚、「旅行小切手購入」以外の選択がされると、ここでは説明しない周知の現金自動取引装置の取引が行われる。カード部104のカード吸入・返却口104aにより取引カードの吸入を行い、カード部104により取引カード上に記録されている利用者の口座情報の読み取りを行なう(ステップ201)。

【0015】次に、制御部101は操作表示・入力部110に対し、暗証番号を入力させる旨を表示し、利用者に自分の暗証番号を操作表示・入力部110から入力させる(ステップ202)。

【0016】ここで制御部101は操作表示・入力部110に対し、購入外貨額を入力させる旨を表示し、利用者に要求金額を(例えば「2000\$」)と入力させ、制御部101は事前に登録されている外貨から邦貨への交換レートに応じて邦貨額に換算する(ステップ203)。

【0017】ここまで終わると、制御部101はステップ201で取得した口座情報、ステップ202で取得した暗証番号、およびステップ203で取得した邦貨換算済取引金額をデータとする取引電文を作成し、このデータを回線制御部103から通信回線102を経由して、上位装置112へ送信する。

【0018】上位装置111は、ここに示していないオンライン取引を実行し、その結果出金を許可する旨の電文を作成してこれを通信回線102を経由して現金自動取引装置100へ送信する(ステップ204)。

【0019】制御部101は出金を許可する旨の電文を上位装置から受信すると、操作表示・入力部110に対し、旅行小切手の購入に同意した旨を確認するための自筆署名をサイン部121へ記入を促す表示をし、同じくサイン窓121aにより利用者にサインの記入を行わせる(ステップ205)。

【0020】制御部101はステップ205と並行して外貨・旅行小切手出金部120に対、して取引金額分の旅行小切手を放出する旨を指示し、外貨・旅行小切手出金部は外貨・旅行小切手出口120aから必要な枚数

の旅行小切手を出金計数させる(ステップ206)。

【0021】サイン記入が終わると、サイン部121はこれを記憶し(ステップ207)、旅行小切手の出金計数が終了と制御部101は明細票印字部108に対し、取引結果の印字を指示し(ステップ208)、またジャーナル印字部109に対しては同じ取引結果を取引履歴として印字指示を行う(ステップ209)。

【0022】並行したステップ207、ステップ208、ステップ209の各処理がすべて終了すると、制御部101はカード部104に対して先に吸入されている取引カードの返却を指示し、また同時に操作表示・入力部110に対してカードを受取る旨を表示し、利用者に取引カードを受取らせる(ステップ210)。尚、並行したステップ207、ステップ208、ステップ209の各処理がすべて終了しないと、その先の処理には進まない。

【0023】次に、制御部101は明細票印字部108に対してステップ208で印字の済んだ明細票の放出を指示し、同時に操作表示・入力部110に対して明細票を受取る旨を表示し、利用者に明細票を受取らせる(ステップ211)。

【0024】最後に、制御部101は外貨・旅行小切手出金部120に対して、ステップ206で出金計数した旅行小切手の放出を指示し、同時に操作表示・入力部110に対して旅行小切手を受取る旨を表示し、利用者に旅行小切手を受取らせ(ステップ212)、取引を終了させる。

【0025】なお、本実施例では外貨・旅行小切手出金部120とサイン部121は既存の現金自動取引装置100の横に別筐体として設置する形態をとっているが、同一筐体内への組込も当然可能である。

【0026】

【発明の効果】本発明によれば、現金自動取引装置の接続された上位装置のシステムを変更することなく、また従来から利用者が慣れ親しんで来た現金自動取引装置上で外貨両替業務と旅行小切手発行業務が自動化出来る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の現金自動取引装置の構成図

【図2】本発明の現金自動取引装置の外観図。

【図3】本発明の現金自動取引装置を用いた旅行小切手購入取引の操作および装置動作フロー図

【符号の説明】

100 現金自動取引装置

101 換算手段を備えた制御部

102 通信回線

103 回線制御部

104 カード部

105 邦貨紙幣出入金部

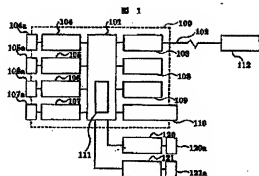
106 邦貨硬貨出入金部

107 通帳印字部

5

- 111 換算手段
 112 上位装置
 120 外貨・旅行小切手出金部

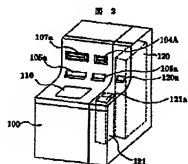
【図1】



6

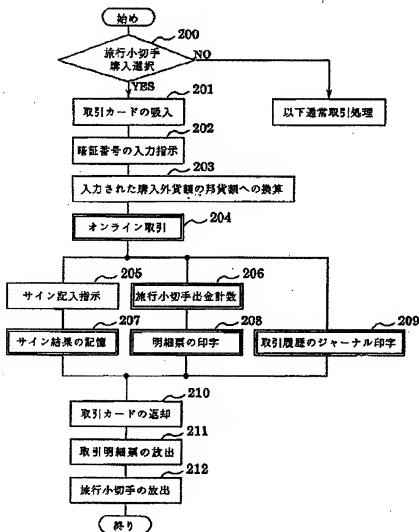
- 120a 外貨・旅行小切手出金口
 121 サイン部
 121a サイン窓

【図2】



[図3]

図 3



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁶

G 0 7 D 9/00

識別記号 序内整理番号

4 5 1 Z

4 6 1 A

F I

技術表示箇所